

# 謹賀新年



明けましておめでとうございます。旧年中は市政各般にわたりご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大は、医療、経済、そして皆さまの生活に多大なる影響を与えています。皆さまの感染予防対策などへのご協力により、現在まで感染拡大に至っておりませんことに胸をなで下ろしております。

昨年5月から、新型コロナウイルスワクチン接種が開始されました。これまで本市の対象の方の9割が2回のワクチン接種を終えたところです。接種体制を構築いただきました西諸医師会をはじめ、医療従事者の皆さまには深甚の敬意を表しますとともに感謝申し上げます。本市としても感染防止や重症化を防ぐため、大切な人を守るため、市民の皆さまが円滑に3回目のワクチン接種ができるよう取り組みを進めてまいります。

また、経済においても、商工団体、農業団体などと連携し、館、健康づくり、子育て支援、避難所機能を備えた複合型総合施設建設により運動公園の機能向上、健幸のまちづくりのさらなる推進、防災計画にも位置づけられている防災公園としての機能性も向上することとなります。健康と安全を守るための施設でもありますので、何卒ご理解をよろしくお願いいたします。

本年も総合計画のもとに教育、福祉、子育て支援、環境などあらゆる施策に全力で取り組んでまいります。

結びに干支である「寅（とら）」とは、「決断力と才知」の象徴といわれております。市民の皆さまの思いを胸に、本市発展のために最良の決断をしてまいります。本年も市政各般にわたりご支援・ご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げますとともに、皆さまにおかれましても、素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のあいさついたします。



市民が笑顔になれる  
小林市を 目指します。  
小林市長 高橋 義久

引き続き、経済循環を促す取り組みを実施してまいります。

近年、全国各地で大規模な自然災害が発生しています。本市においても例外ではなく、南海トラフ巨大地震をはじめ、あらゆる自然災害に対する備えが必要で。令和3年9月に供用を開始した「小林市地域防災センター」を拠点として、市内の自主防災組織と連携を強化し、引き続き地域防災体制の充実を図ってまいります。

さて、本市では、生きがいをもって自分らしく生き生きと暮らせる「健幸のまちづくり」を推進しています。令和2年度から実施しているこばやし健幸ポイント事業では、ウォーキングを楽しみながら、健康増進につなげていただく事業を展開しております。今後も市民の皆さまのライフステージにあわせた取り組みを進めてまいります。

市民の皆さまの健康づくりを推進するために「健幸のまちづくり拠点施設」として、市総合運動公園に市民体育館を建設する方針を立てました。体育